

2023-24 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1573 回 (40)

会 長 瀬 尾 義 裕 幹 事 黒 木 成 光

クラブ会長テーマ



「次世代に希望を繋ごう！～手を取り合って～」

日 時	2024 年 6 月 11 日 (火) 12:30 ~
場 所	福山ニューキャッスルホテル 他
例会行事	点 鐘 ・ ソング 「我等の生業」 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会長報告 幹事報告 出席報告 S A A 報告 スマイル報告 プログラム情報 その他報告
その他情報	メイクアップ情報 (来週分) メイクアップ情報 (再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告



世界に希望を生み出そう

【 会 長 報 告 】

本日を含んで当年度の例会は残すところ2回となっています。当年度に計画していた各委員会の事業は概ね完了しつつあり、本日は理事役員委員長さんからのご挨拶を頂く予定です。既に次年度の事業活動も実質的に開始され、先日は第1回理事会において次年度活動計画書も承認されているところです。ご承知のとおり、ロータリーは単年度制となっていますが、その活動は年度間でも決して途切れることなく、連綿と続いて参ります。本日は、各委員会の当年度を振り返ると共に、次年度に向けて気持ちを新たにしたいと思えます。

さて、本日の例会後には臨時理事会が予定されており、地区補助金に関する議題を審議することになっていますが、各会員の皆様にも予め知って頂きたいので、この場をお借りしてご報告しておきます。

当年度、当クラブの青少年奉仕委員会は福山北特別支援学校に対する奉仕事業を行いました。当該事業は第2710地区を通じた地区補助金の適用を受けており、当クラブの自己資金約23万円に対して、地区補助として47万円の資金援助を受けて事業執行しています。能登委員長の下、事業自体は無事に完遂しており、支援学校の皆様がタブレット端末を活用された学びを実行されています。

さて、今回対応を協議する必要があるのは、地区に対する財団寄付金についてです。ご承知のとおり、地区補助金の原資はロータリー財団が管理する「年次基金」ですが、年次基金は各ロータリアンからの個別寄付によって維持されています。このため、ガバナーの地区運営方針には、各クラブ1名あたり150ドル以上という年間寄付の目標が掲げられているのですが、当クラブの当年度実績が上記目標に約900ドル不足しているということで、地区委員さんから当クラブ宛に対応協議を求めご連絡が入っているものです。

例年の寄付実績に拠れば、当クラブは毎年のように目標を下回っていましたが、上記目標は強制でないため、特段対応を求められることはありませんでした。ところが、この度、「地区補助金を活用した事業を行っている＝地区補助金を得ている」ことを踏まえ、不足分についての対応を求めてこられたものです。当クラブは従前から地区補助金を活用していますが、不足分を求められたのは本年度が初めてとなります。

考え方としては、財団寄附はあくまでも任意であるため、義務でないことを重視することも出来ますし、実際に補助金を受けている以上、寄付目標は充足するべきだという考えもあり得ます。また、寄付目標を達成できないまま、地区補助金の執行年度を終えた場合、次回申請時に不利益な事実として考慮される可能性も残ります。さらに、当クラブにご連絡を頂いた近隣クラブ所属の地区委員さんのお立場にも配慮を要するかもしれません。不足額が900ドルにも及びますから、仮に不足分を追加寄付することになれば、お一人あたりの負担額は約4000円前後になることが予想されますので、理事会において慎重に審議したいと思えます。

みなさまには理事会の結論に対するご理解とご協力をお願いします。

【 プログラム情報 】

《 理事・役員・委員長 退任挨拶 》



◇ 会長エレクト … 鹿内 要秀

一年間瀬尾会長の下で勉強させていただきました。

特に毎例会の会長報告がとても素晴らしく勉強になりました。

会長がクラブをよくまとめてくださったおかげで次年度へむけて無事引き継ぎが出来そうです。大役お疲れ様でした。

次年度は理事としてご指導くださいますようお願い申し上げます。



◇ 副会長 … 古井 正則

今月末をもちまして当クラブ副会長を退任致します。この一年間、拙い例会議事進行にお付き合いいただき大変ありがとうございました。あまり事前に準備することも出来ずほぼぶっつけで臨むことになってしまったこともあり、特に年度当初は段取りがうまくいかず、会長を始め関係各位には多大なご迷惑をおかけしてしまいました。大変申し訳ありませんでした。また、本業との関係であまり大きな時間を確保できない等の問題があり、今期は例会会場以外での例会出席が原則として叶いそうもない状況でありましたので、通常の例会には

可能な限り皆出席するよう考えていたのですが、これもどうしても出席不可能な状況が複数回示現し、黒木幹事を始めいろいろな方々にご迷惑をおかけすることとなってしまいました。重ねて申し訳ありませんでした。一年を振り返り深く反省させていただきますとともに、今後は自らの能力を正確に把握し、いたずらに表に出ることの無いよう自重したロータリー生活を送りたいと思います。

次年度は、これまで会長・幹事・ガバナー補佐等を歴任されロータリー経験が大変豊富な塩川さんが副会長を担当されますので、会員の皆様におかれましては今年度と違い大船に乗った気持ちで例会を迎えることが出来るものと思います。おそらくは完璧な準備と気の利いたコメント、ウィットに富んだジョーク等々で万全な例会進行並びに理事会等への貢献をしていただけるでしょう。出来ることなら僕もそんな貢献がしたかったですが、自分の立ち位置を正確に測り己を知るという事もまた大事な事かなと思います。反省ばかりとなってしまいました。ともあれ、1年間ありがとうございました。



◇ 副幹事 … 吉山 聡

本年度に入って、ひな壇に座らせていただき黒木幹事の隣で一年間勉強をさせていただきました。しかし、まだまだロータリーに関してわからないことが多いのが現状です。これからも引き続きロータリーの事を勉強し、次年度は幹事としての職を頑張っていきたいと思っております。皆さま、どうぞよろしくお願い致します。



◇ SAA … 岡崎 隆

例会場において実施される各事業が、楽しく秩序正しく運営する件につきましては、皆様のご協力に依り大きな問題も無く実施された様に思います。しかしながら任期半ばに副 SAA の方の退会に依り、多少ご迷惑をお掛けした様にも思われます。

残念なのは、各会員様の親睦を深める為に「例会での席」の工夫を毎月実施する事を予定していましたが、殆ど出来なかった事は、私の怠慢だったと反省しております。

その他、ゲスト様やビジター様への配慮とスマイルに付きましては、「概ね出来たかな？」と思っておりますが、頼りない SAA で申し訳有りませんでした。



◇ 会計 … 下平 靖孝

今月で当クラブ会計を退任します。

会計の主業務である日々の記帳並びに毎月の試算表の作成では、わかりにくい部分も多々あり、三ヶ島さんの協力なくしてはできませんでした。三ヶ島さん本当にありがとうございました。

さて、当クラブの今年度の財政状況ですが、当初の予算組では、各委員会の活動予定を縮小させることなく、また、周年行事積立基金へ50万円を拠出することにしましたが、若干の赤字予算でのスタートになりました。

今年度は、新会員も7名増えまして、若干の退会者は出ましたが、会員数も40名を越えたおかげもあり今年度は、黒字で終われそうになってきました。

最終的な会計の締めは、少し先にはなりますが、会計の仕事はほぼ終わり後は会計監査の審査を待ちたいと思います。これまでご協力いただいた会員の皆様、事務局の三ヶ島さんに改めて感謝申し上げ退任のあいさつにさせていただきます。

一年間、ありがとうございました。



◇ 職業奉仕委員長 … 尾熊 孝典

理事並びに職業奉仕委員長を退任します。

理事としては、少しでもクラブ運営に役立つように瀬尾会長、黒木幹事に協力していこうと考えていました。クラブは会員増強も進みクラブの活動も充実していたので、少しは役に立ったか？と思っています。

職業奉仕委員長としては、今回が3回目の委員長でした。就任時に職業奉仕はロータリー活動の根幹であるが理解しにくいと、多くの方に興味を持って参加してもらい、楽しんで勉強してもらえような職場例会を実施しようと考え

ました。結果的には、社会奉仕、国際奉仕、親睦活動委員会の協力を得て実施した八天堂、広島県航空防災センター、広島県動物愛護センターでの職場例会&広島県中央森林公園でのレクリエーション（バーベキュー）には、会員、家族、外国人留学生含め56名もの多くの方に参加してもらい、充実した1日を過ごすことが出来たと思っています。参加していただいた方、お手伝いをしていただいた方には心より感謝したいと思います。

今年度の職業奉仕委員会は、瀬尾会長の考えもあり、少しでもロータリーのこと、クラブのこと、委員会活動のことについて勉強してもらおうと目的で、最近入会した新会員は全員、職業奉仕委員会に配属されました。そのため、委員会も数回/年は開催しましたが、果たしてどれだけ理解してもらえたかは???

次年度は平田さんが職業奉仕委員長を引き継いでくれますので、皆さん方のご協力をお願いいたします。

いずれにせよ、皆さんのご協力には感謝します。

一年間ありがとうございました。



◇ 社会奉仕委員長 … 竹中 雅彦

瀬尾会長、黒木幹事のリーダーシップのもと理事の一員として本年度の活動計画を無事完結することが出来ました。また社会奉仕委員会の本年度の重点目標である青少年の将来が明るく希望に満ちたものになるようにとした活動目標は貴船原少女苑への図書寄贈という形で支援することができました。その他の活動目標である資源回収事業、奉仕の森整備、チャリティ例会、動物愛護センター訪問事業も無事実施することが出来ました。残念であったことはこれらの事業は例会変更事業でありましたが参加者が平均 50%前後であったことです。例会変更における事業参加者は、毎年減少しています。クラブの活性化のために次年度社会奉仕事業の参加を期待いたしましてご挨拶とさせていただきます。皆様1年間ご協力有難うございました。



◇ 国際奉仕委員長 … 梶原 啓子

今年度は松井様、内山様のご協力で活動してまいりました。

1. 海外で直接支援できる新たな国際奉仕を模索するという、大きな課題を持ってスタートしました。

福山東 RC の小西先生や旧会員の久田さん、カンボジア人のレキナさんからたくさん情報をいただきました。

その情報を模索している中でインスタでメアス博子さんにつながることができました。メールでのやり取りをする中で、当クラブができる国際支援のイメージに合うのではと、メアス博子さんが日本に帰国されていた1月18日に和歌山でお会いして、今までの歴史や現状、将来の展望をお聞きしました。「スナードイクマエ」は政府公認の NPO で子育てに対してしっかりした方向性を持って運営されていることを確認しました。その後シエムリアップ市からの感謝状や社会福祉省認定書なども取得されております。

当クラブの次年度国際奉仕施設としてふさわしいのではと感じ、シンガポール国際大会の折、瀬尾会長、松井委員、鹿内エレクト夫人と Cambodia シエムリアップを訪問いたしました。予算上で計画していた次年度奉仕活動調査費を支援金として、更にゲームやバザー出品商品の皆様から供出いただいたものを届けました。施設内見学も案内いただき、次の支援につながるような課題も持ち帰りました。皆様のご協力本当にありがとうございました。

2. シンガポールでの国際大会には8人という沢山の方に参加いただきありがとうございました。14,000人のロータリアンが集う大会、感動的でした。まさに多様性を肌で感じる日々でした。日本人朝食会、ガバナーナイトはいいのですが、本会議では英語が理解できないことがとても残念でした。参加くださったメンバーがこの旅行を満喫しておられることを望みます。ご協力ありがとうございました。

3. 留学生への食糧支援は9月45,100円、1月29,910円の募金をいただき、カップラーメンを届けさせてもらいました。あと今月ご協力いただいた募金をお届けするのみとなっております。更にプッシュひまわりからの賞味期限切迫品を毎月末お届けしました。

4. [外国人留学生を支援する会]主催の第31回外国人留学生によるスピーチコンテストが2月18日itiSETOUCHIで開催され例会変更で多くの方に参加していただきました。瀬尾会長は審査員を務めてくださいました。

その後3月5日の例会で上位入賞者2名と徳永様をお招きして卓話を していただきました。

5. 4月28日 八天堂ビレッジでの職場例会では4名のベトナムからの留学生をお招きしバス旅行で企業見学やバーベキューなどで懇親を深めていただきました。留学生も積極的に会員にかかわり楽しい時間になりました。

4つの奉仕委員会の共同開催はとても良かったと思います。

まとめ

手探りで国際奉仕委員会スタートでしたが、お陰様で充実した1年になりました。次年度も引き続きということになってしまいましたが、小林様、勝岡様、笹田様という強力メンバー構成となっております。次年度もよろしくお願ひいたします。本年度の皆様のご協力に感謝いたします。



◇ ロータリー財団/米山奨学会 委員長 … 塩川 裕樹

ロータリー財団、米山奨学会は私達ロータリアンや支援者による善意の寄付のみで成り立っています。寄付をお願いするにあたり一人一人の寄付状況を書面で案内し漫然と寄付するだけでなく目標を明確にすることができ大変良かったと思いました。

また、地区行事のロータリー財団勉強会、地区研修・協議会ではしっかり寄付がされているにも関わらずクラブごとの寄付一覧にその実績がほとんど反映されておらず大変残念な思いをしていました。

そこで私と副委員長の宇田さんで例年になく前倒しで寄付のお願いをさせて頂き12月に送金を完了しました。

改めまして2023-24年度 ロータリー財団・米山記念奨学会の寄付のお願いに際しまして全ての方に快くご承諾して頂きまして誠にありがとうございました。

尚、入会1年未満の方及びその他の方は諸事情を考慮し対象外とさせて頂きました。

例会プログラムは10月3日(火)に米山記念奨学生の卓話。

また、11月7日(火)新会員の方も楽しくロータリー財団の入り口として【ロータリー財団の基本について】と【ロータリー財団クイズ】を行いました。

全員参加型で難しいロータリー財団をゲーム感覚で行えたことは非常に良かったと思います。また正解上位の5名の方にニューキャッスルホテルの商品券とカワムラ機工さまから提供のクオカードをお渡しさせて頂きました。一年間ご協力ありがとうございました。



◇ 青少年奉仕委員長 … 能登 伸一

清々しい気持ちで退任のご挨拶をしたいところではありましたが、今年度の地区補助金を受けての奉仕事業に関連して皆様に任意とはいえ財団に寄付を募らなければならないという事態になって、皆様方に対して本当に申し訳ない気持ちであります。申請手続きの早い段階でこのことに気づいておくべきだったと反省しています。

このことは一旦脇に置くことにさせて頂いて、支援学校の生徒に対してこの3年間行ってきた奉仕活動が今後は皆様の事業活動の中で意味あるものになって

いけばいいと思っています。

吹奏楽祭りも今年度は通常の形での開催となりました。IMでのアトラクションに受賞校が演奏するなど「福山西 RC の中学校吹奏楽への支援」はますます大きく認知が広がっていることは嬉しい事です。次年度は菊池委員長率いる青少年奉仕委員会がしっかりと継続実行されることと思います。

3月、2泊3日のRYLAの参加は私個人的には有意義なものでした。日本の将来を担う若者がどんなリーダーシップを発揮するべきかを大人も若者も一緒に考えるたくさんの時間になったと思います。人の為に頑張る、世の中の為に尽くし、人が喜ぶことが生きがいだといえる若者が増えることを期待したいと思います。

◇ 直前会長・長期ビジョン検討委員長 … 笹田 博之

本年度、直前会長として長期ビジョン検討委員会・委員長を務めさせていただきました。年度初めにおきましては瀬尾会長からの要望をふまえて、クラブが現在直面する重要課題にスポットをあてて理事会に対して抜本的な提言を取りまとめるという方針を掲げました。昨年の12月には長期ビジョンフォーラムにおきまして会員各位のクラブの将来のありかたに対して意見を集約する為のアンケートを実施しました。その内容をもとに長期ビジョン検討委員会としての提言書を作成して理事会に提出しました。次年度におかれましてもその提言書を参考に将来の福山西ロータリークラブの今後の方向性を確立し、クラブ活動のより活性化を目指していただきたいと思います。最後になりますが委員会を代表いたしまして会員の皆様のきたんのないご意見を頂きましたことに厚く御礼を申し上げます。1年間ありがとうございました。



◇ 直前幹事 … 内山 春夫

前年幹事で今年度理事を務めさせて頂きました内山です。理事の仕事を紹介して退任の挨拶とさせて頂きます。理事に就任すると毎月の理事会に出席します。理事会では会計報告、来月の行事の報告、その他の事項などを決定していきます。理事会の決定は最終的な権限を持ちますのでロータリーの知識を深めないといけないと感じました。1年間ありがとうございました。



◇ 会計監査 … 勝岡 正剛

会計監査を仰せつかりました勝岡です。会計監査の任務は、今年度の会計業務が全て終了した後、会計処理が正しく適正になされているか、監査することにあります。会計を担当された下平さん、事務局の三ヶ島さんのご協力のもとに預貯金残高、伝票、帳簿などの会計書類を閲覧し、しっかりと監査を行います。その結果を監査報告として、皆様方にご報告させていただきます。よろしく願いいたします。



◇ 会員増強委員長 … 河村 直孝

会員増強委員長の河村です。福山西ロータリークラブの一番の重点課題が会員増強だと会長をはじめ多くの方から声を掛けられ、非常にプレッシャーでしたが会員数は、36名からスタートし41名まで増員出来ました。渡邊さん・松下さん・岡崎さん・黒木さん、入会推薦、ご協力ありがとうございます。特に渡邊さんには、多くの方に事前に声掛けいただきオブザーバー参加して

もらい、クロージングの為の喫茶での入会説明までお付き合いいただき重ねてお礼申し上げます。まだ新年度に入会候補者も2名いますので、このいい流れを来年へと引き継げれば良いと思っています。課題として、多くの方に入会してもらいましたが新会員さんの名前と顔が中々一致しないようなので親睦行事で既存会員とのコミュニケーションが取れるような取り組みをお願いします。今年一年間ありがとうございました。



◇ ロータリー情報委員長 … 藤井 啓之

まず最初に、今年度多くの新会員を迎えることができ、クラブとして今後一層の活動が楽しみです。

会員増強委員会及び多くの新会員をご推薦いただきましたメンバーには、感謝申し上げます。

ロータリー情報委員会として、ロータリーについての色々な情報が新会員の皆様になかなか提供できず、申し訳なく思います。改めて、お詫び申し上げます。

福山西ロータリークラブは、本当に色々な方面での活動が活発です。委員会活動及び例会、親睦会を通じて1日も早く、西クラブに馴染んでください。

四つのテスト

- 一、真実かどうか
- 一、みんなに公平か
- 一、好意と友情を深めるか
- 一、みんなのためになるかどうか

私は、この四つのテストをお客様、従業員、全ての人に当てはめて行動するよう心がけております。

ロータリー情報誌の紹介では、会長のご希望もあり新会員の方に紹介していただきましたが、どなたも快く引き受けていただきまして、ありがとうございました。



◇ 親睦委員長 … 佐藤 教夫

本年度は、コロナも終息してまいりましたので、瀬尾会長の「どんどん楽しい親睦活動をすすみましょう」との方針で、少し忙しかったですが、充実した一年でした。

特に、2月の3クラブ合同例会では、初めての経験でしたので少し緊張しましたが、楽しくすすめられたと思います。

一年間皆様のご協力有難うございました。親睦委員会の皆様、登里副委員長、大変お世話になりました。

最後に、例会前のBGMを本年度は私の独断でやってまいりましたが、そろそろどなたか替わって頂けないかと考えておりましたところ、次年度SAAさんで引き継いで頂く事となりました。こちらの方の協力は致しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◇ 広報委員長 … 石川 真吾

1年間広報委員として、みなさまの写真を撮らせていただき、ありがとうございました。

また、編集していただいた三ヶ島さん、ありがとうございました。

通常の例会以外でのお写真が撮影できず、ご協力いただいた方へもお礼申し上げます。

この広報誌に、お一人ずつの歴史が今後も刻まれていきます。

中々良いお写真が撮れませんでした。次の広報委員会ではもっと良い撮影をされると思います。

引き続きご挨拶の内容は、木曜日までに事務局へ提出をお願いします。

1年間、ありがとうございました。

◇ 例会委員長… 北 治郎

今年度始め、活動計画書ができた時点ですでに、各委員長さんのご努力により例会プログラムはほぼ埋まっていました。従って、新規のプログラムについての検討はすることは特にありませんでした。

反面、嬉しい悲鳴ですが新入会員さんの卓話の調整に、やや苦勞しました。

出席率のホワイトボード可視化については一定の効果があったものと思っています。次年度委員長さんも継続されると聞いて、有難く思っております。少しでも、出席率の向上につながれば、良いと思っています。

1年間大変お世話になりありがとうございました。

【その他報告】

《各種表彰等》

【誕生日】



《6月12日生まれ 宇田 信士 さん》

《6月13日生まれ 勝岡 正剛 さん》

《6月14日生まれ 奥野 充喜 さん》

【皆出席】



《皆出席連続34年 石岡 紀彦 さん》

《皆出席1年 菊池 愛 さん》

【 クラブ 活 動 報 告 】

特にありません。



世界に希望を生み出そう